

平成19年1月15日

平成18年度病害虫発生予報第10号

長崎県病害虫防除所長

【予報の概要】

農作物名	病 害 虫 名	発 生 程 度	
		現 況	予 想
トマト	黄化葉巻病 灰色かび病 コナジラミ類	並 やや少 並	並 やや少 並
きゅうり	べと病 うどんこ病 褐斑病 菌核病 灰色かび病 ミナミキイロアザミウマ コナジラミ類	少 並 やや少 やや少 やや少 やや少 並	少 並 やや少 やや少 やや少 やや少 並
たまねぎ	白色疫病 ネギアザミウマ	並 並	並 並
いちご	うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 ハダニ類	少 やや少 並 やや多	少 やや少 並 やや多

【発生予報】 本文の（ ）内は平年値

トマト

1. 黄化葉巻病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発病株率は0.0%（前年0.0%、前々年0.3%）、発生圃場率は16.7%（前年16.7%、前々年8.3%）であった。

2. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発生を認めなかった（発病果率0.0%、発生圃場率4.0%）。

3. コナジラミ類（~~ハコナジラミ類~~、~~オシツコナジラミ~~）

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、寄生株率は0.7%（0.7%）、発生圃場率は16.7%（15.6%）であった。

きゅうり

1. べと病

(1) 予報内容

発生程度 少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発病葉率は1.1%（5.2%）、発生圃場率は41.7%（45.7%）であった。

2. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発病葉率は3.5%（3.5%）、発生圃場率は33.3%（34.0%）であった。

3. 褐斑病

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発病葉率は0.1%（1.3%）、発生圃場率は33.3%（22.8%）であった。

4. 菌核病

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発生を認めなかった（発病果率0.1%、発生圃場率8.0%）。

5. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発生を認めなかった（発病果率0.1%、発生圃場率9.8%）。

6. ミナミキイロアザミウマ

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発生を認めなかった（寄生葉率0.3%、発生圃場率15.3%）。

7. コナジラミ類（*タハコナジラミ*類、*オシツコナジラミ*）

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（12筆）の結果、寄生葉率は0.8%（0.6%）、発生圃場率は8.3%（16.5%）であった。

たまねぎ

1. 白色疫病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（15筆）の結果、発生を認めなかった（発病株率0.0%、発生圃場率0.9%）。

2. ネギアザミウマ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（15筆）の結果、寄生株率は10.0%（9.9%）、発生圃場率は40.0%（43.4%）であった。

いちご

1. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（27筆）の結果、発生を認めなかった（発病株率0.5%、発病果率0.1%、発生圃場率14.4%）。

2. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（27筆）の結果、発生を認めなかった（発病果率0.1%、発生圃場率9.1%）

3. アブラムシ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1月上旬の巡回調査（27筆）の結果、寄生株率は1.0%（1.2%）、発生圃場率は7.4%（16.0%）であった。

4. ハダニ類（ナミハダニ、カンザワハダニ）

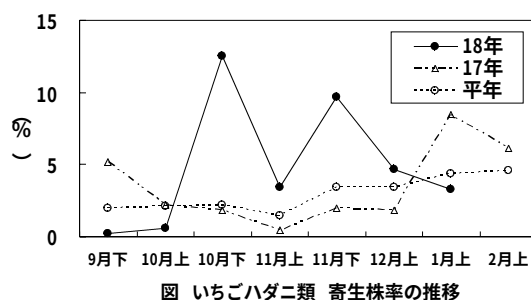
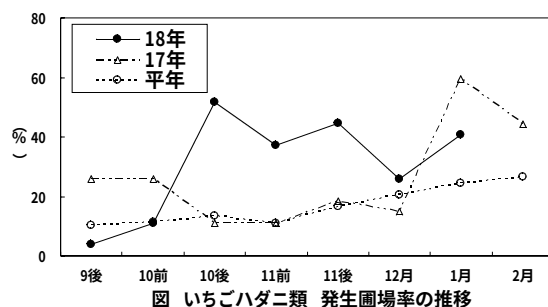
(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

ア 1月上旬の巡回調査（27筆）の結果、寄生株率は3.3%（4.4%）、発生圃場率は40.7%（24.4%）であった。

イ 病虫害防除員、農業改良普及センターの情報によると平年より発生が多い。



(3) 防除上注意すべき事項

ア 発生を認めたら初期のうちに徹底した防除を行う。

イ 薬剤のかけむらがあると防除効果が落ちるので、葉裏まで十分に散布する。

ウ 薬剤感受性が低下しやすいので、同一薬剤は連用しない。

気象 (平成19年1月12日発表 1か月予報 福岡管区気象台)

要 素	低い (少ない)	平年並	高い (多い)
気 温	10	30	60
降水量	30	30	40
日照時間	30	40	30

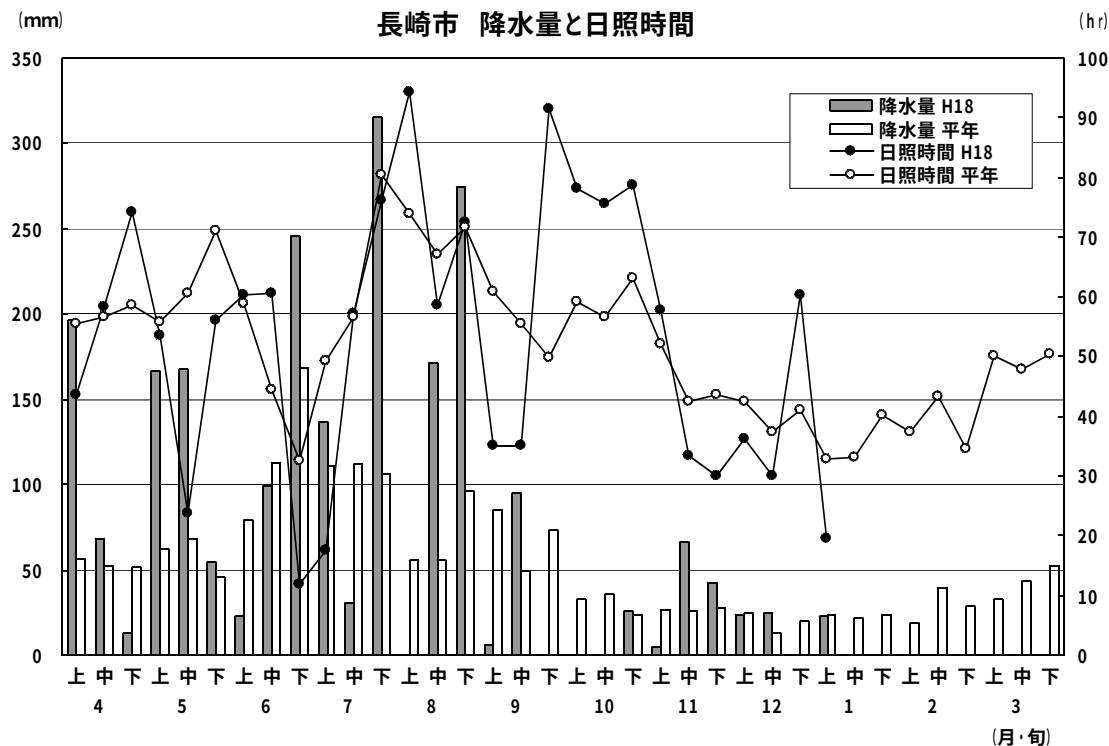
長崎市 気温

Y-axis: (°C)

Legend:

- 平均気温 H18
- 平均気温 平年
- 最高気温 H18
- 最高気温 平年
- ▲ 最低気温 H18
- △ 最低気温 平年

X-axis: 上, 中, 下 (Month indicators) for months 4 through 3 (April through March).



農薬を使用する際には、必ず農薬のラベルをよく読み、使用基準（適用作物、適用病害虫、使用濃度、使用量、使用時期、総使用回数）及び使用上の注意事項を守って、適正に使いましょう。

-
- 病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>
 - 「防除所ホームページ」を利用して、ながさき農林業総合情報システム（一部会員制
アドレス：<http://www.n-nourin.jp/>）やその他の情報を閲覧することができます。
 - この情報に関するお問い合わせは、電話またはEメールでお願いします。
長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027, Eメール：kngs0301@sp.jppn.ne.jp